

### 【意見】

子育てをしながら仕事をしている30代の母です。沼田市は少子化のご時世で子育てをしながら困っていることがあります。それは、利根沼田に夜間子供が具合が悪くなった時に受診出来る所がないことです。運が良ければ当直でいる時がありますが、それは何曜日とかも決まっておらず、市民が知ることができません。下の子は小児喘息を持病で1才から持っています。自宅でも吸入をするくらいの状況です。しかし、子供は突然体調を崩します。そんな時、病院に電話するも、【小児科の先生が帰ってしまったから受診できないので、他をあたってください。】と言われることばかりです。そんな時は渋川や前橋まで行かないといけません。うちはすでに7回入退院してます。その中でも1回は小児医療センターまで行かなくては見てもらえない時があります。なので、出来れば利根沼田にも夜間子供が受診出来る所を作って欲しいです。

男性30代：市内在住

### 【回答】

小児科医の不足、特に夜間診療可能な小児科医の不足については、本市のみならず、全国的な問題となっております。

また、全国的に医師の地域偏在、診療科偏在が課題となっている中、本市におきましても、産婦人科医師、小児科医師の確保は、出産・子育て環境の整備及び保護者と乳幼児に対する保健サービスの提供の充実を図るために、大変重要な課題であると認識しております。

ご意見をいただきました小児夜間急患診療所につきましては、市民の皆様が安心して子育てができるよう、利根沼田圏域の安定した医療体制整備に向け、国、群馬県及び関係機関への要望を継続してまいりたいと考えております。

担当：健康福祉部健康課